

2016年5月12日

2016年3月期 決算説明資料

ZÉNSHO

株式会社 ゼンショーホールディングス

本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営者の判断に基づいたものであり、リスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因により、実際の業績につきましては本資料の内容と異なる可能性があることをご了承ください。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関するご決定は、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料中の情報の使用により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は一切責任を負いません。

本資料の著作権は、株式会社ゼンショーホールディングスに帰属します。本資料及びその記載内容について、当社に無断で転用、複製等することはできません。

株式会社 ゼンショーホールディングス

- 売上高 5,257億円 (前年同期比 +2.7%)
営業利益 121億円 (同 +384.9%)
当期純利益 40億円
- 既存店売上高前年比
 - 連結 100.0%
 - 牛丼カテゴリー 102.9%
 - レストランカテゴリー 98.0%
 - ファストフードカテゴリー 99.2%
- 新規出店数 140店舗
 - 国内 78店舗
 - 海外 62店舗
- はま寿司を中心とした新規出店、すき家の深夜営業再開、小売事業の既存店売上高の増加等により、増収増益となりました。
- 期末配当につきましては、従来予想の4円から1円増配し5円を予定しております。(中間配当と合わせて年間配当は8円→9円)

■ 前年同期比で増収増益

(億円)

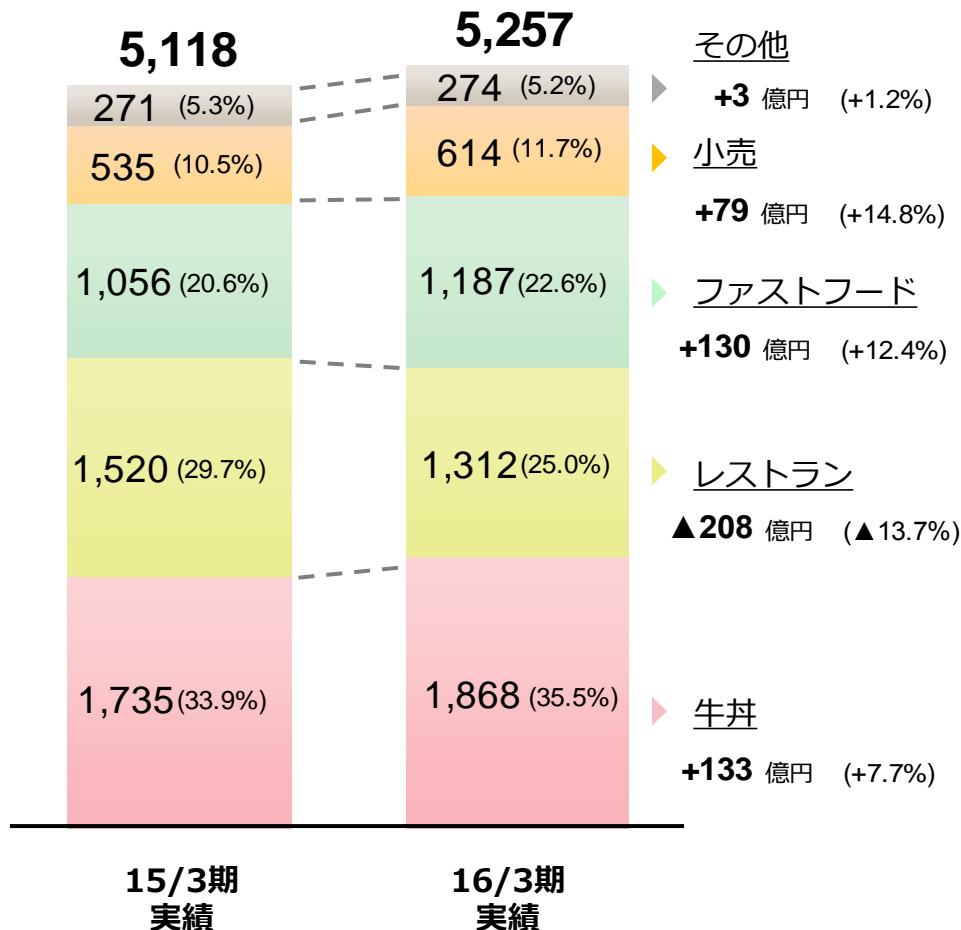
	15/3期	16/3期		
	実績	実績	前年差	伸び率
売上高	5,118	5,257	+138	+2.7%
原価 (対売上高%)	2,201 (43.0%)	2,280 (43.4%)	+78 (+0.4%pt)	+3.6%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	2,891 (56.5%)	2,855 (54.3%)	▲35 (▲2.2%pt)	▲1.2%
営業利益 (対売上高%)	24 (0.5%)	121 (2.3%)	+96	+384.9%
経常利益 (対売上高%)	28 (0.6%)	113 (2.2%)	+85	+295.8%
親会社株主に帰属する当期純利益 (対売上高%)	▲111 (—)	40 (0.8%)	+151	—

(億円)

■ 前年差異で138億円の増収

※ () 内は売上高構成比

※ () 内は増減率



■ 小売事業

2014年8月にグループ入りした尾張屋の売上寄与が主要因

■ ファストフードカテゴリー

はま寿司の新規出店が主要因

■ レストランカテゴリー

CRG社の売却が主要因

■ 牛丼カテゴリー

すき家の営業再開が主要因

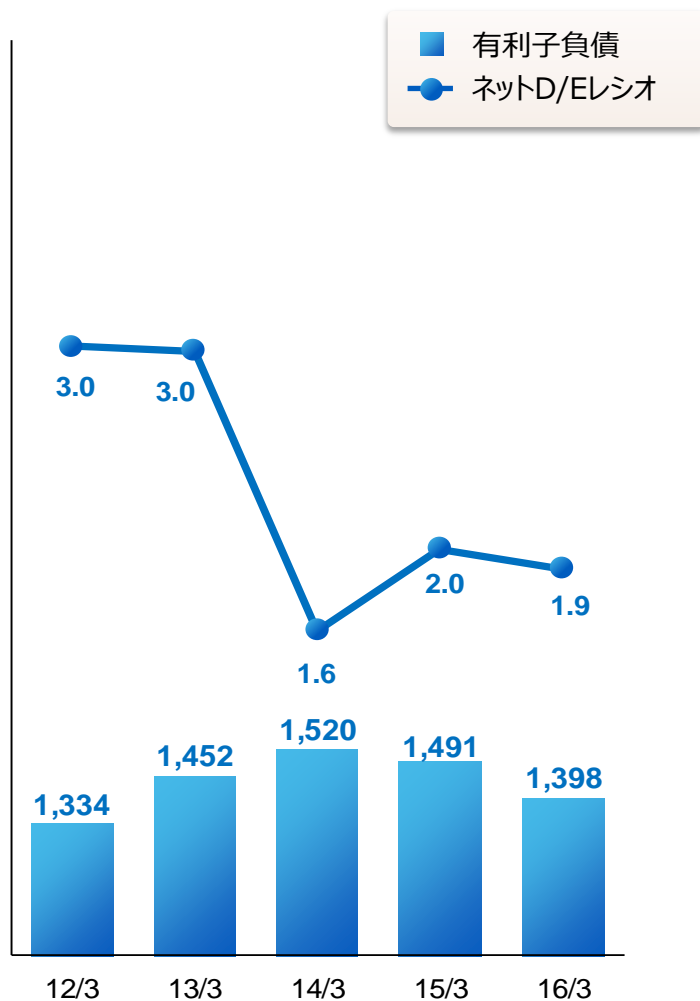
貸借対照表

(億円)

	15/3末	16/3末	増減		15/3末	16/3末	増減
流動資産	726	646	▲79	有利子負債	1,491	1,398	▲93
現金及び預金	294	209	▲85	その他負債	660	634	▲25
その他流動資産	432	437	+5	負債合計	2,152	2,032	▲119
固定資産	2,166	2,135	▲30	株主資本	599	634	+34
有形固定資産	1,267	1,274	+6	利益剰余金	124	156	+32
無形固定資産	171	161	▲9	その他の包括利益 累計額	9	▲17	▲27
投資その他の資産	727	699	▲27	非支配株主持分	133	133	+0
繰延資産	1	0	▲0	純資産合計	742	750	+8
資産合計	2,894	2,783	▲111	負債純資産合計	2,894	2,783	▲111

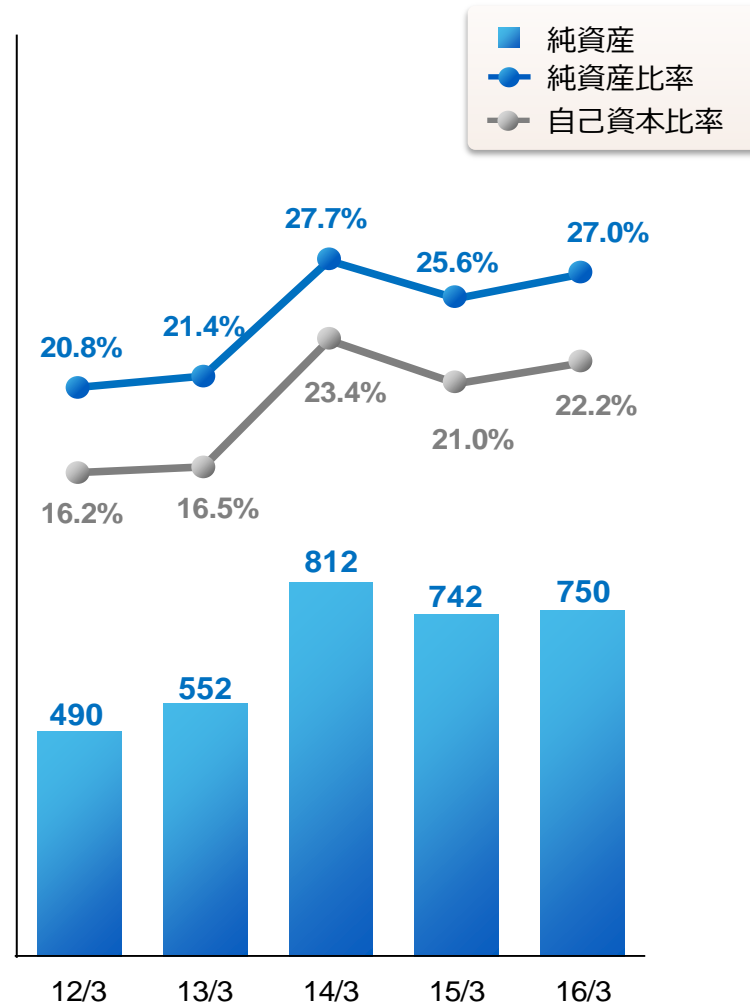
(億円,倍)

有利子負債及びネットD/Eレシオ

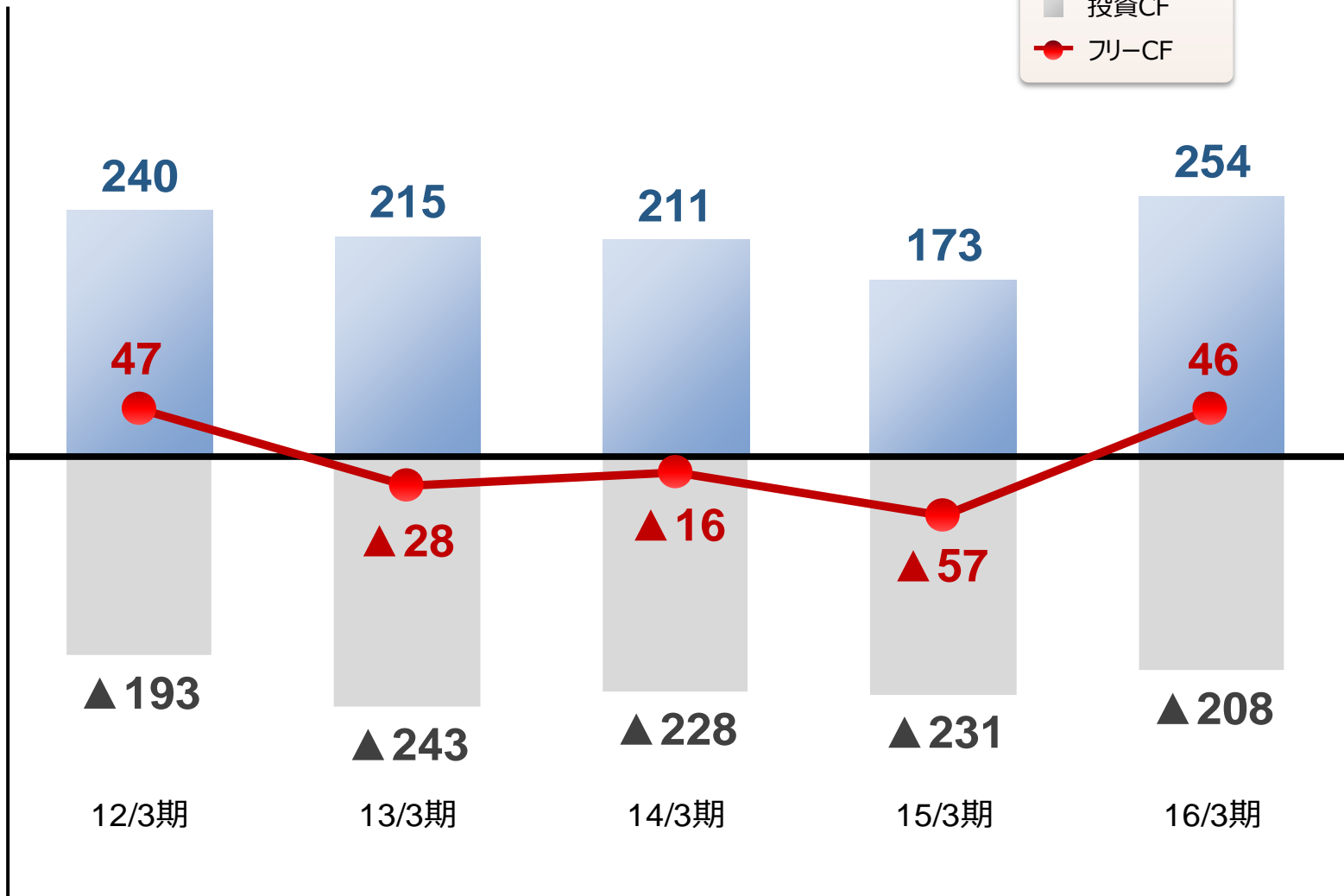


(億円,%)

純資産比率及び自己資本比率



(億円)



- 売上高 5,588億円（前年同期比 +6.3%）
営業利益 177億円（同 +46.2%）
当期純利益 70億円（同 +74.6%）
- 既存店売上高前年比
 - 連結 102.6%
 - 牛丼カテゴリー 103.1%
 - レストランカテゴリー 100.8%
 - ファストフードカテゴリー 103.1%
- 新規出店数 231店舗
 - 国内 105店舗
 - 海外 126店舗
- はま寿司や海外のすき家を中心とした新規出店および既存店売上高の増加等により、増収増益となる見込みです。
- 配当につきましては、増配（年間配当9円→16円）を予定しております。

(億円)

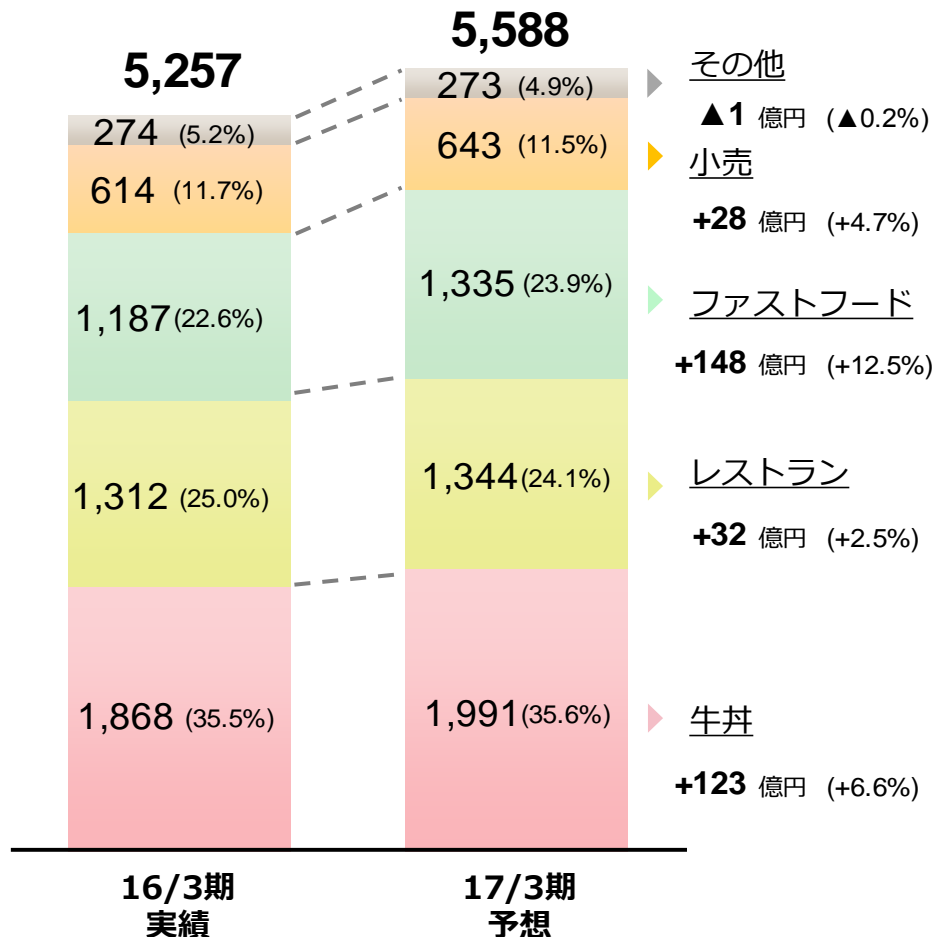
	16/3期	17/3期		
	通期実績	通期予想	前年差	伸び率
売上高	5,257	5,588	+ 331	+6.3%
原価 (対売上高%)	2,280 (43.4%)	2,401 (43.0%)	+ 121 (▲0.4%pt)	+5.3%
販売費及び一般管理費 (対売上高%)	2,855 (54.3%)	3,010 (53.9%)	+ 154 (▲0.5%pt)	+5.4%
営業利益 (対売上高%)	121 (2.3%)	177 (3.2%)	+ 55	+46.2%
経常利益 (対売上高%)	113 (2.2%)	167 (3.0%)	+ 53	+47.4%
親会社株主に帰属する当期純利益 (対売上高%)	40 (0.8%)	70 (1.3%)	+ 30	+74.6%

(億円)

■ 前年差異で331億円の増収

※ () 内は売上高構成比

※ () 内は増減率



■ 小売事業

マルヤの既存店売上高の増加が
主要因

■ ファストフードカテゴリー

はま寿司の新規出店および
既存店売上高の増加が主要因

■ レストランカテゴリー

新規出店および
既存店売上高の増加が主要因

■ 牛丼カテゴリー

海外すき家の新規出店および
既存店売上高の増加が主要因

ZENSHO



Victoria Station

